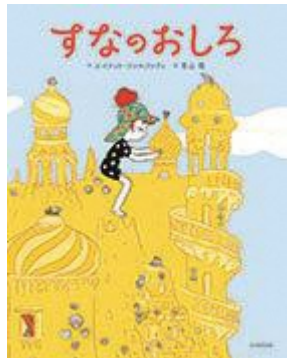


とぎつちょう
時津町は「家読」を推進しています

たまには テレビをけして

ていがくねん む
低学年向け 2024年 夏号



「すなのおしろ」

エイナット・ツアルファティ/作 青山 南/訳
(光村教育図書)

おんな こ
女の子がすなはまで、すなのおしろをつくりました。

どんなおしろかって？ いろんなへやもあるし、まどからは海も見えてとってもすてきなおしろです！ すると、せかいじゅうからおう きさきき 王さまやお妃さまがやってきました。よるは、たのしくパーティーもひらいて、みんながきにいるおしろだったけれど…。

家読とは

かぞく はな す ほん よ
家族みんなで好きな本を読んで、読んだ本について話す。これが「うちどく (家読)」です。むずが しい ルールは要りません。かぞく みんなでルールを決めてはじめてみましょう。

かぞく おな ほん よ
家族で同じ本を読みあったり、おとうさんやおかあさんに読み聞かせをしたりと楽しい時間をすごしましょう。



「かみなり(ふしぎいっぱい写真絵本)」

妹尾 堅一郎/監修
音羽電機工業「雷写真コンテスト」/協力 (ポプラ社)

なつのあるひ、そらがくらくなってきたとおもったら「ピカッ！ゴロゴロ……」いなすまがひかって、かみなりがなりはじめました。

ふだんあんまり見ることができない、いなすまやにゆうどうぐもを、このしゃしん絵本で見ることができます。

かみなりのハテナやきけんからみをまもるほうほうも、わかりやすくおしえてくれますよ。



「えらいこっちゃ！はじめてのプール」

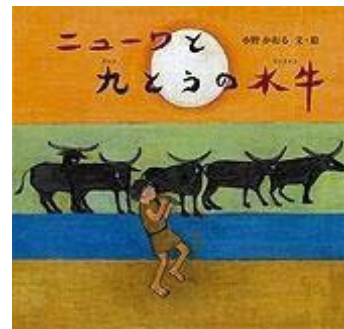
かさい まり/文 ゆーち みえこ/絵
(アリス館)

はじめてのプールのじゅぎょうでふあんなぼく。なんでかというと…ぼくはおよげないからだ。えらいこっちゃ！

クラスみんなでプールに行くとちゅうも、だれかがころんだり、みずぎをはんたいにきていたりするんだ。えらいこっちゃ！

いよいよ、プールにはいと…。

1年生になって、はじめてのプールのひ、ドキドキとワクワクがつたわってくる絵本です。

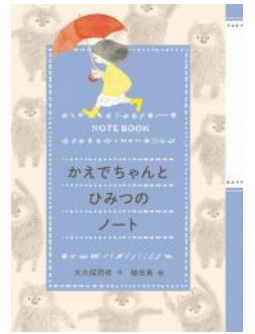


「ニューワと九とうの水牛」

(福音館書店)
小野 かおる/文・絵

みなしごのニューワのしごとは、むらのみんなの水牛9とうのせわをすること。ニューワのおかげで水牛は草をたくさん食べ、まるまるとふとっています。

ある年のこと、ひでりが続いて、水牛に与える草がなくなりそうになりました。こまったニューワは水の神様をお願いをしますが…。



「かえでちゃんとひみつのノート」

大久保 雨咲/作 植田 真/絵 (小峰書店)

てんこうして、あたらしい学校になじめないでいるかえでちゃん。かえでちゃんもっている、ひみつのノートのなかには「もじゃりん」というともだちがすんでいます。見た目はクマみただけど、二本足であるけれどもだちです。かえでちゃんのためいきといっしょに生まれたもじゃりんは、かえでちゃんの学校での話を聞いてくれました。



「わたしのおかあさんは世界一びじん」

ベッキー・ライアー/ぶん 光吉 郁子/やく
ルース・ガネット/え (大日本図書)

わたしはワーリヤ、6さいの女の子。こむぎのとりいれのじきは、おとうさんもおかあさんもおおいそがし。

今日もいつものようにおかあさんたちのおしごとについて行ったのだけど、いつのまにかねてしまい…。たいへん！おかあさんたちとはぐれて、まいごになっちゃった！

発行：とぎつちょうりつとぎつとしょかん